柳小だより

柳井原小学区の昔・今・未来

入学式に合わせたように，運動場の桜が満開になりました。４名の新１年生を迎え，本年度は，２年生７名，３年生６名，４年生６名，５年生２名，６年生４名の２９名でスタートしました。

本年度の小学校の主教育目標は

・「自分が大好き，友達が大好き，学校大好き，ふるさと大好き」の声が溢れる学校
・基礎基本の定着を身に付け，豊かな表現力や思考力をもつ子ども
・一人ひとりのよさや個性を伸ばし，多くの経験をすることで広い視野をもつ子ども
・元気いっぱいで活気のある子ども
・地域との連携を活発にし，地域学習を進める

児童と保護者が，「この学校で学んでよかった。」と思えるように，16 名の教職員が力を合わせて教育に取り組んでいきたいと思います。

地域の皆様には，学校での学習はもちろんのこと，登下校の見守りでお世話になったり，数々の地域行事に児童が参加することで多くの経験をさせていただいたりしています。今年度もどうかよろしくお願いいたします。

「柳井原ってどんなとこ？」

指導要領には**「郷土を愛する気持ちを育むこと」**と記されています。先日は，中学年児童が，備南街道を登り学区を見渡すことで，柳井原小学区についての学習をスタートしました。小学校を中心として，北は，南山城跡や天狗山古墳，南は，新幹線や高速道路や愛宕山，東は，高梁川の清流と柳井原貯水池，西は，マスカットのビニルハウスや上二万地区の田畑が広がっています。

「柳井原の歴史に触れ，未来の柳井原を考える」

平成３３年には，北に流れている小田川が，柳井原貯水池を流域として高梁川に合流します。先日も，環境保存や「柳井原みらい公園」などについて，連絡協議会顧問の内藤さんにお願いし，高学年児童に話をしていただきました。柳井原の将来を担う子ども達が，地域のことについての興味を深め，考えるきっかけになることを願っています。

地域の北に南山城跡があります。築場山城とともに，信長・秀吉の時代のお城で，長い歴史を感じることができます。歴史愛好家にとってはたまらない地域でしょう。

改修工事前の調査で，この南山城周辺から，４つの古墳が発見されました。今現在，発掘調査が行われています。この調査により，きっとその時代のお城や地域の様子，人々の生活の様子が，さらに浮き彫りになることでしょう。新しい発見があり，今まで伝えられていた柳井原地区の歴史が覆ることにもなるかもしれません。

深い歴史のある柳井原，そして，河川の改修と土地改良で，より安全安心で住み良くなり，明るい将来に向かっていく柳井原。古墳の発掘から歴史について，改修後の地域から未来について，子ども達が学び考えることで，**「郷土を愛する気持ち」**を育んでいきたいと思います。

柳井原小学校長　畑中　英史